

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成20年3月2日

## 【評価実施概要】

事業所番号	0175900075		
法人名	有限会社 長建寄り逢い長崎		
事業所名	グループホーム 夕張汽笛が聞こえる		
所在地	北海道夕張市本町4丁目45番地 (電話) 0123-53-2688		
評価機関名	タンジェント株式会社		
所在地	北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内		
訪問調査日	平成20年3月1日	評価確定日	平成20年3月4日

## 【情報提供票より】(平成19年10月1日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)14年 3月 30日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	7 人	常勤 7人, 非常勤	人, 常勤換算 7人

### (2) 建物概要

建物構造	木造 造り		
	2階建ての 1~2階部分		

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	19,830~60,000 円	その他の経費(月額)	7,500~15,000 円
敷金	有(円) 無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円) 無	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 400 円		

### (4) 利用者の概要(10月1日現在)

利用者人数	8名	男性	2名	女性	6名
要介護1	2名	要介護2	2名		
要介護3	4名	要介護4			
要介護5			要支援2		
年齢	平均 86歳	最低	74歳	最高	99歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	夕張診療所、栗山赤十字病院、長沼町立病院
---------	----------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

法人代表者である総合施設長は、長崎市から夕張市に住居を移転して夕張消防団員の活動や自治会活動など積極的に参加したり、地元から日用生活用品を買い入れるなど地域との連携に取り組んでいます。病院の跡を改築して開設されたグループホーム内では、犬や小鳥が飼われ利用者の安定や癒しに繋がっておりリビングでは利用者が集い家庭的雰囲気を出しています。また、理念を実現するために総合施設長・管理者は自らの研鑽を重ねると共に個々の職員の段階に応じた、緊急時の対応や認知症、ホーム内の料金設定など社内試験として実施して、職員の力量の向上に努め、ケアサービスの質の向上に取り組んでいます。

## 【重点項目への取組状況】

重点項目	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回評価では、水分摂取量の取り組みについて挙げられていましたが、水分チェック表の記録や摂取カロリーの把握、栄養バランスが把握され健康管理に取り組まれています。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>毎日のミーティングや会議の中で自己評価及び外部評価の意義について話し合い、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる。また、外部評価の結果については従前より夕張市に報告されケアサービスの質の向上に連携した取り組みが行われています。</p>
重点項目	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>夕張市の財政破綻の特殊事情により、市担当者及び包括支援センターとの話し合いが行われているが、運営推進会議の実施には至っていない。運営推進委員の選任も終わっているため、早急に運営推進会議が開催されるよう取り組みが検討されている。</p>
	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>家族の来訪時に日々の日常生活の様子やそこでの意見交換、利用者の健康状態や状態変化について都度報告されたり、定期的に写真送付などで日常的に対応が行なわれています。また、家族の経済状況や特殊事情などからグループホーム内で葬儀も執り行われています。</p>
重点項目	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>夕張消防団員の活動や自治会活動、商工会議所、老人会など積極的に参加したり、地元から日用生活用品を買い入れるなど地域との連携に取り組んでいます。また、他施設との交流や情報交換、医療機関などと地域のケアサービスについて話し合われ取り組まれています。</p>

## 2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、高齢者の尊厳を大切にしたい事業所独自の理念をつくりあげている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	総合施設長、管理者・職員は、日々のミーティングを通じて理念を共有し、理念の実践に向けて取り組んでいる。また、社内試験を実施して、その理解度を把握している。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	夕張消防団員の活動や自治会活動、商工会議所、老人会などに積極的に参加したり、地元から日用生活用品を買い入れるなど地域との連携に取り組んでいます。		
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	毎日のミーティングや会議の中で自己評価及び外部評価の意義について話し合い、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる。また、外部評価の結果については従前より夕張市に報告されケアサービスの質の向上に連携した取り組みが行われています。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	夕張市の財政破綻の特殊事情により、市担当者及び包括支援センターとの話し合いが行われているが、運営推進会議の実施には至っていない。		運営推進委員の選任も終わっているため、早急に運営推進会議が開催されるように取り組みが検討されている。
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	従前より、外部評価結果や自己評価について市担当者に報告し、サービスの質の向上に日々取り組んでいる。また、市担当者及び包括支援センター職員とは、連携を十分に取しながらサービスの質の向上に取り組んでいる。		
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	家族の来訪時に日々の日常生活の様子やそこでの意見交換、利用者の健康状態や状態変化について都度報告されたり、定期的に写真送付などで日常的に対応が行なわれています。		特筆すべき点として、家族の経済状況や特殊事情などからグループホーム内で葬儀も執り行われています。
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	来訪時に家族との意見交換、日常生活の様子など報告が日常的に行われています。また、金銭出納についても定期的に報告されています。		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	夕張市破綻で、やむを得ず夕張を離れる住民も多く、事業所の職員の離職では利用者に影響を与えないように配慮する取り組みをしている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	個々の職員の段階に応じた、緊急時の対応や認知症、ホーム内の料金設定など社内試験として実施して、職員の力量の向上に努め、ケアサービスの質の向上に取り組んでいます。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	他施設（高齢者福祉施設、同業者など）との交流や情報交換、医療機関などと地域のケアサービスについて話し合われ取り組まれています。		
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している。また、利用者の尊厳を尊重した取り組みをしている姿が印象的でした。		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	総合施設長・管理者・職員は利用者の尊厳を尊重しながら本人から学んだり、支えあう関係を築いている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1. 一人ひとりの把握</b>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>認知症ケアに有効とされるセンター方式で利用者一人ひとりの思いや意向の把握に取り組んでいる。また、入浴や食の嗜好の把握、外出や趣味への支援など本人の希望や意向を尊重した取り組みがされている。</p>		
<b>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>介護支援専門員の適切な監理のもとに、介護計画は作成されて家族の希望や医師からの助言、職員からの意見を取り入れ具体的になっている。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>個別の期間毎の評価や状態変化に応じて随時見直しを実施し、現状に即した介護計画の作成が行われている。</p>		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、通院や医師・歯科医師の往診など適切な医療が受けられるように支援されています。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	かかりつけ医の受診支援  利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。	利用者をよく知る看護職員の定期訪問や、医師・歯科医師の往診など適切な医療が受けられるよう支援されている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有  重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期のあり方について早い段階から本人・家族の意志が確認され、全ての職員で共有されている。		
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底  一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	利用者一人ひとりの誇りやプライバシーに配慮した声かけや記録の扱いをしている。また、記録等の個人情報に関しては法令に配慮した取り組みを行っている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者の希望や思いを把握して、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	食事が楽しみなものになるよう、利用者と職員が一緒になって後片付けなど行っている。また、食材は野菜を多く取り入れるなど栄養バランスにも気を使われている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、ゆっくりと入浴が楽しめるように工夫され週3回を目安に支援している。また、足浴も実施され、安眠の支援もされている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	センター方式によって利用者一人ひとりの生活歴が把握され、花見や盆踊り、花火見物などで気晴らしの支援が行われたり、散歩などの生活の支援がされている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩、花見や温泉入浴、花火見物、よさこい見物など戸外に出かけられるよう支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	玄関、居室には、鍵をかけずに自由に出入りが可能となっており、家族や見学者などいつでも来訪できて開かれたグループホームである。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	総合施設長は、消防団に所属し、実技を伴う火災避難訓練や救急救命訓練が実施されている。		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	具体的な食事や水分の摂取量、栄養バランスが把握され個々に応じた支援が行われている。		
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b>					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	病院を改装して作られたグループホームですが、利用者が気になる音の大きさや臭い、光の強さは感じられない。広いリビングには、犬や小鳥が飼われて利用者が集い憩いの場となっていて家庭的雰囲気が感じられる。広く作られた窓からは、近隣の様子や山々の新緑や紅葉が見られて季節感が感じられる。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室には、仏壇やテレビ、使い慣れた家具などが持ち込まれ安心して過ごせる場となっている。		

は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。